

2012
12/5[水]
5 時限目
16:20-17:50

会場

明治大学 駿河台キャンパス
リバティタワー 1F
リバティホール

vol.7 有田焼

商品開発のターニングポイント
—産地卸売商社から見た市場動向の変化—

- 講 師 金子真爾氏 [有限会社金照堂代表取締役社長]
- パネラー 高橋昭夫 [明治大学商学部教授]
福田康典 [商学部准教授] 上原義子 [商学部講師] 他
- 進 行 外山徹 [明治大学博物館学芸員]
- 参加費 無料。当日直接会場へお越しください。
どなたでも受講できます

長引く経済の停滞やライフスタイルの変化を背景に、伝統的工芸品産業の縮小傾向は顕著です。しかし、これまでのメーカーや小売店経営者との議論の中からは、縮小という全般傾向の中にあってこれまでとは異なる新たな動向が芽生えつつあることも分かってきました。

今回は、産地卸売商社の経営者をゲストとしてお招きし、流通業の立場から、また、有田焼の産地からの視点で和食器の市場動向と商品開発の現状を分析していただきます。

伝統的工芸品の 経営とマーケティング